Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/12/12

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.86	0.07
JPY/THB	0.2221	-0.0002
USD/JPY	152.45	0.50
EUR/THB	35.52	-0.03
EUR/USD	1.0496	-0.0031
USD/CNH	7.279	0.021
SGD/THB	25.17	0.00
AUD/THB	21.57	0.02
USD/INR	84.84	-0.01
USD Index	106.71	0.31

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.082	0.020
10Y (THB)	2.320	0.014
5Y (USD)	4.134	0.037
10Y (USD)	4.271	0.045

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,733.8	36.2
WTI (Oil)	70.29	1.7
Copper	9,192.0	-24.5

Stock

90

85

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,443.05	-4.48
NIKKEI (JP)	39,372.23	4.65
DOW (US)	44,148.56	-99.27
S&P500 (US)	6,084.19	49.28
SHCOMP (CN	3,432.49	9.83
DAX(GER)	20,399.16	70.00

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,147)	-399.3
Bond net flow	(1,747)	-5248.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



MIZUHO

Sep-24

37.50 37.00 36.50 36.00 35.50

35.00 34.50 34.00 33.50 33.00

32.00

0.2475

0.2375

0.2325

0.2275

4.000¹²⁷⁵ 1250

Aug-24

USD/THB

Oct-24

Blue/Left: JPY/THB, Red/Right: USD/JPY

Nov-24

Nov-24

155.00

150.00

145.00

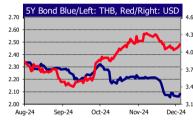
140.00

ТНВ

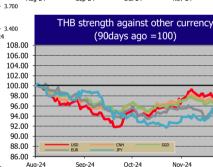
ТНВ

Dec-24

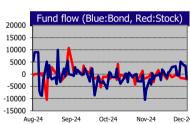
trong

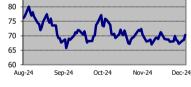






Sep-24





Yesterday's market summary

●ドルバーツ

昨日のドルバーツは小幅上昇。33バーツ台後半でスタート。米11月CPIの発表を控えている他、11~12日に開催される中国中央経済工作会議を見極めるムードの中で、同水準での売り買いが交錯した。NY時間朝方に発表された米11月CPIが予想に一致したことを受け、今月のFOMCでの利下げ観測が強まり、一時ドル安に振れたが、その後は値を戻す展開となった。終盤にかけて上値重く推移し、33.86レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。152円ちょうど付近でスタート。東京時間午前中には151円台半ば付近まで下落したが、午後には151円台後半でのもみ合い推移が継続。 欧州時間に入ると、関係者のコメントとして「日銀は利上げ急がず、今月見送りでも物価加速リスク小さい」との一部報道を受け、一時151円台前半から152円台 後半で乱高下。その後は一旦落ち着くも、NY時間朝方に発表された米11月CPIが予想に一致したことを受け、今月のFOMCでの利下げ観測が強まり、米金利の 低下とともに151台後半まで売られた。売り一巡後は値を戻す展開となり、152.45レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

今週、来週に主要国で行われる金融政策決定会合(MPC)を前に、市場の動きが荒くなりつつある。本日は欧州、来週はタイ、米、日、英とMPCが続くなか、中国でも昨日から本日にかけて、25年の経済運営方針を議論する中央経済工作会議が開催されており、特に市場とのコミュニケーションが芳しいとは言い難い人民元や円については、断片的に流れるヘッドラインや思惑によって相場が急変しやすい地合いになっている。昨日発表された米11月CPIが予想通りの結果となったことで、来週の米利下げは市場でほぼ織り込まれており、FOMCでの波乱が想定されにくいなか、ここからドル円がバタつくとすれば、日銀に関する報道がメインとなろうか。市場で流れるエコノミストの見解を見ると、米国が来年1月の利下げを見送りそうだとの観測を背景に、であれば日銀は1月に利上げするのでは、或いは日銀の副総裁が1月に講演予定とのニュースが出れば、であれば日銀は1月に利上げかなど、やや雑な予想も散見されるようになってきた。個人的には、日銀の決定はその日のドル円の水準次第といったところもあるように感じており、ゆえに市場予想が固まりにくいのではないかと考えている。いずれにしても、本日以降、来週にかけて円、バーツともに益々神経質な展開となる可能性がある。年の瀬も迫っていることから、為替の手当が必要なお客さまには、早めにご判断いただくことを推奨したい。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitaion to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.